

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 3 年 4 月 13 日



## 豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日



2020.7~2021.6

会 長 岩本洋子  
副 会 長 小川佳伸  
幹 事 宮田幹二  
雑誌・広報・会報委員長  
吉川秀樹

2020~21 年度  
国際ロータリー会長  
ホルガー・クナーケ  
(ロータリーは機会の扉を開く)

本日 (4 月 13 日) のプログラム

「人間の問い」

卓話担当：豊島 了雄

次回 (4 月 27 日) のプログラム

「国際奉仕月間に因んで」

国際奉仕委員長：武枝敏之

～国際奉仕フォーラム～

### ★会長の時間★

「私は死刑賛成・存続論者です」

2020-21 年度 会長 岩本洋子

座間市で自殺願望の若者を自宅におびき寄せて 9 人も殺害した白石という男の人に、最近、死刑判決が出ました。弁護人が控訴したのに白石本人が控訴取下をしたので一審で死刑が確定しました。

日本国民の大半は「当然である。9 人も人を殺したら死刑で当たり前だ！」と考えていて、私もそう思っているのです。

しかし世界の先進国で死刑制度があるのは日本とアメリカの一部の州ぐらいで、死刑が廃止されている国は多いのです。日本人は世界では「おとなしい民族」と思われているのに死刑制度があって、しかも国民の大半が死刑制度を支持しているという、外国人は驚きます。

日本弁護士連合会は令和 2 年の総会で死刑廃止決議をしました。これに対して京都の弁護士がチームをつくって「この決議はおかしい、日本の弁護士の大半は死刑制度に賛成している」と日本弁護士連合会の決議を違法とする裁判を京都地方裁判所に起こしました。

私も時々「死刑に賛成か反対か」と聞かれるので、答えを用意しています。「死刑に賛成です。人を何人殺しても犯人だけは生かしておきます。死刑にはなりません、と法律に書いてある (つまり死刑制度がない) という法律は、正義に反すると考えるからです。」と答えることにしています。これが私の論理かつホネです。

京都の裁判、新聞にたまに出ますのでご注目下さい。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内  
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時～16 時 (土日祝を除く)

H P ア ド レ ス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メー ル ア ド レ ス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

## 例会出席報告☆

	第2916回	第2913回
例会日	4月6日	3月9日
① 会員数 A	39	37
(内出席免除者)	8	8
② 出席義務者数	31	29
③ 出席義務者出席数	18	23
④ 出席免除者出席数	2	4
⑤ メイクアップ数		2
⑥ 出席義務者欠席数	13	6
出席率 %	60.61%	87.88%

出席率 (2916回) ③+④/②+④ 出席率 (2913回) ③+④+⑤/②+④

## 幹事報告

- ・国際ロータリー第 2660 地区より  
「コロナ禍に対応するクラブ運営に関するアンケートのお願い」が届きました。
- ・第 2660 地区公共イメージ向上委員会より  
「My Rotary 登録推進について」が届きました。
- ・吹田ロータリークラブより  
「豊中 RC-事務局 RYLA 申込 受理票証送付の件」が届きました。
- ・大阪府赤十字センターより  
「Circular OSAKA(血液センターニュース)」が届きました。

## 掲示板

- ・4月20日(火)は例会変更のため休会となります。
- ・第2回「IM第1組ロータリーデー」実行委員会  
日時：2021年4月13日(火) 例会終了後  
場所：ホテルアイボリー 例会会場前
- ・第5回被選理事会  
日時：2021年4月13日(火)  
IM 実行委員会終了後同じ場所で開催
- ・国際奉仕フォーラム  
日時：2021年4月27日(火) 例会終了後  
場所：ホテルアイボリー 例会会場
- ・2020-21年度 春の RYLA  
日時：2021年5月1日(土) 13:00～  
オンラインで開催されます。  
ホスト：吹田ロータリークラブ
- ・第11回定例理事会  
日時：2021年5月11日(火) 例会終了後  
場所：ホテルアイボリー 例会会場前
- ・地区会員増強セミナー  
日時：2021年5月22日(土) 14:00～16:00  
オンラインで開催されます。
- ・春の親睦ゴルフ  
日時：2021年5月30日(日) 9:36 IN スタート  
場所：能勢カントリー倶楽部
- ・創立記念日例会

日時：2021年6月12日(土) 18:00～

## 4月6日のゲストとビジター

- ・ Li Ji Yao さん 豊中 RC 奨学生
- ・ Mamahit 君 豊中 RC 奨学生

## 4月6日のニコニコ箱報告

- ・誕生日祝いを頂いて  
村司、佐川、眞下、宮田各会員
- ・結婚記念日祝いを頂いて  
澤木、小牧各会員
- ・家内の誕生日祝いを頂いて  
北村、原各会員
- ・木村会員、松本悟会員にお世話になりました。  
武枝会員



春の家族会で行くはずだった和久傳の森美術館と天橋立の写真です。(残念です)

和久傳の森美術館

天橋立



## ☆4月受付当番☆

- チーフ：村司辰朗会員  
4月13日 眞下 節会員、松本 悟会員  
4月27日 谷野桂子会員、小牧義昭会員

## ◎副幹事・副 SAA 当番◎

- 4月副幹事 谷野桂子会員  
4月副 SAA 原 和永会員

## ◀4月6日の卓話▶

「感染への挑戦ーワクチンー」

卓話担当：木村正治



人類の歴史は感染との戦いである。一昨年（2019年）末、中国武漢に発生した新型コロナウイルス（COVID-19）は瞬時に全世界に波及し、私たちの生活を一変させている。この感染拡大阻止の切り札としてワクチン接種が全世界に行われているが、そのワクチンは従来型ではなく、ウイルスを構成するタンパク質の遺伝情報をもとに抗体を作るm-RNAワクチンという新しく開発されたものである。

1796年にジェンナーが牝牛（vacca）からの膿汁を使用し、種痘に成功した。ラテン語でvaccus、ドイツ語でVakzin、と呼ばれ、各国での種痘が成功し、1980年にWHOは天然痘根絶を宣言した。一方ロータリーの取り組むポリオに対して、2020年8月にアフリカ大陸の野生株の根絶の宣言はあったものの、生ワクチンとして体内に入ったウイルスが、腸内で増殖し排泄され、不衛生のため他の小児の体内に入るというサイクルに野生株と同様の毒性を得る恐れ、COVID-19流行による入国制限等がワクチン輸送に及ぼす影響が禍いする懸念もある。

ワクチンの製造法について、インフルエンザワクチンを例に説明した。以前は、ウイルスを有精卵に注射、増殖を図る方法ー親鶏を卵から育てるため、半年以上の期間を要したが、現在は動物や昆虫等の細胞を、栄養分の入った培養液を使用し増殖する方法に変わった。

ワクチンの有効率算出の方法についても説明した。

COVID-19の感染拡大著しい中、世界に遅れながら我が国もワクチン接種が始まった。医療先進国の日本が遅れた原因は、約50年前のワクチン事件（三種混合MMRワクチン）で、副作用がひどく裁判問題に発展し、国の敗訴でワクチン政策に及び腰となり、有識者会議のワクチン開発推進、体制強化の提言にも乗り気なく、予算カットによる計画の凍結があったこと。

ワクチン開発は産官学が結集して取り組むべき重要な国家危機管理であることを銘記すべきである。

## エドワード・ジェンナー



エドワード・ジェンナー(Edward Jenner、1749年5月17日 - 1823年1月26日)は、イギリスの医学者。天然痘の予防において、それまで行われていた人痘接種法より安全性の高い種痘(牛痘接種)法を開発した。近代免疫学の父とも呼ばれる。